作成日 2026年07月28日

安全データシート
酢酸

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : NucleoMag HMW DNA
SDS番号 : SDS_0814
コンポーネント名称 : Precipitation Buffer HMc
製品コード : 744160.1
Takara Code : U4160A

推奨用途及び使用上の制限
推奨用途 : 試験研究用
使用上の制限 : 研究用途に限る。診断には使用しないこと。

供給者の会社名称、住所及び電話番号
供給者の会社名称 : タカラバイオ株式会社
住所 : 〒525-0058 滋賀県草津市野路東七丁目4番38号
電話番号 : 077-565-6999

2. 危険有害性の要約(以下、濃度を記す項目以外は単一物質について示す)

化学品のGHS分類
物理化学的危険性
引火性液体:区分 3
健康に対する有害性
急性毒性(経皮):区分 4
皮膚腐食性/刺激性:区分 1
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:区分 1
特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 1(血液、呼吸器系)
環境に対する有害性
水生環境有害性 短期(急性):区分 3
(注) 記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素
絵表示:



注意喚起語:危険
危険有害性情報
H226-引火性液体及び蒸気
H312-皮膚に接触すると有害
H314-重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
H318-重篤な眼の損傷
H370-臓器の障害(血液、呼吸器系)
H402-水生生物に有害
注意書き
安全対策
P273-環境への放出を避けること。
P210-熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P233-容器を密閉しておくこと。
P240-容器を接地しアースをとること。
P241-防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。
P242-火花を発生させない工具を使用すること。
P243-静電気放電に対する措置を講ずること。

P260-粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264-取扱い後は手をよく洗うこと。
P280-保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P270-この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

P370 + P378-火災の場合:消火するために指定された消火剤を使用すること。
P310-直ちに医師に連絡すること。
P312-気分が悪いときは医師に連絡すること。
P308 + P311-ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること。
P304 + P340-吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P302 + P352-皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
P303 + P361 + P353-皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。
P363-汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
P362 + P364-汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
P305 + P351 + P338-眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P301 + P330 + P331-飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

保管

P403 + P235-換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
P405-施錠して保管すること。

廃棄

P501-内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 :

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化学式
酢酸	64-19-7	10 - <25	C2H4O2

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

4. 応急措置

応急措置の記述

一般的な措置

P310-直ちに医師に連絡すること。

吸入した場合

P304 + P340-吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

P303 + P361 + P353-皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。
P302 + P352-皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
P310-直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合

P305 + P351 + P338-眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P310-直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

P301 + P330 + P331-飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

P370 + P378-火災の場合は霧状水、泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

全ての着火源を取り除く。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

全ての着火源を取り除く。

直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。

関係者以外の立入りを禁止する。

密閉された場所に立入る前に換気する。

環境に対する注意事項

環境中に放出してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性材料(例えば、乾燥砂又は土等)で流出物を吸収して、化学品廃棄容器に入れる。

危険でなければ漏れを止める。

二次災害の防止策

すべての発火源を速やかに取除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。

排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

P260-粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

(火災・爆発の防止)

P210-熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P240-容器を接地しアースをとること。

P241-防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。

P242-火花を発生させない工具を使用すること。

P243-静電気放電に対する措置を講ずること。

安全取扱注意事項

P280-保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

取扱い後はよく手を洗うこと。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

消防法の規制に従う。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

皮膚と接触しないこと。

眼に入れないこと。

接触回避データなし

衛生対策

P264-取扱い後は手をよく洗うこと。

P270-この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P362 + P364-汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

保管
安全な保管条件
P233-容器を密閉しておくこと。
P403 + P235-換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
P405-施錠して保管すること。
安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等
管理濃度及び濃度基準値
(酢酸)
濃度基準値 STEL: 15ppm
職業ばく露限界値
日本産業衛生学会
(酢酸)
10ppm; 25mg/m3
ACGIH
(酢酸)
TWA: 10ppm; STEL: 15ppm (上気道及び眼刺激; 肺機能)
保護具
呼吸用保護具
適切な呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具
適切な保護手袋を着用すること。
眼、顔面の保護具
適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具
適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体
色 : 無色
臭い : 刺激臭
臭いの閾値データなし
融点/凝固点 : 16.7℃
沸点又は初留点及び沸点範囲 : (酢酸)118℃

可燃性データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 :
爆発下限 : 6.0 vol %
爆発上限 : 17 vol %
引火点 : (酢酸)(C.C.) 39℃
自然発火点 : (酢酸)485℃
分解温度 : 適用外
pH : 2 < pH <= 4(1.0 M、0.1 M、0.01 M水溶液)
動粘性率データなし
溶解度:
水に対する溶解度 : 混和する
溶媒に対する溶解度データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値) : -0.17
蒸気圧 : 1.5 kPa (20℃)
密度及び/又は相対密度 : 1.05
相対ガス密度(空気=1) : 2.1

20℃での蒸気/空気-混合物の相対密度(空気＝1) : 1.02
粒子特性 : 適用外

10. 安定性及び反応性

反応性
　反応性データなし
化学的安定性
　通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
　危険有害反応可能性データなし
避けるべき条件
　避けるべき条件データなし
混触危険物質
　混触危険物質データなし
危険有害な分解生成物
　危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
急性毒性
　急性毒性(経口)
　　[製品]
　　データ不足のため、分類できない。
　　[成分データ]
　　[NITE-CHRIP]
　　(酢酸)
　　ラット LD50: 3310 mg/kg (出典: NITE)
　急性毒性(経皮)
　　[製品]
　　区分 4, 皮膚に接触すると有害
　　[成分データ]
　　[NITE-CHRIP]
　　(酢酸)
　　ウサギ LD50: 1060 mg/kg (出典: NITE)
　急性毒性(吸入)
　　[製品]
　　データ不足のため、分類できない。
　　[成分データ]
　　データなし
皮膚腐食性/刺激性
　　[製品]
　　区分 1, 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
　　[成分データ]
　　[NITE-CHRIP]
　　(酢酸)
　　区分 1 (出典: NITE)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
　　[製品]
　　区分 1, 重篤な眼の損傷
　　[成分データ]
　　[NITE-CHRIP]
　　(酢酸)
　　区分 1 (出典: NITE)

呼吸器感作性又は皮膚感作性
呼吸器感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし
皮膚感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし
生殖細胞変異原性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし
発がん性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし
生殖毒性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
[製品]
区分 1, 臓器の障害
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(酢酸)
区分 1(血液、呼吸器系)(出典: NITE)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし
誤えん有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[製品]

区分 3, 水生生物に有害

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[NITE-CHRIP]

(酢酸)

甲殻類 (オオミジンコ) 48時間 EC50: 65000 μg/L (出典: NITE)

水溶解度

(酢酸)

混和する (出典: ICSC, 2010)

残留性・分解性

[成分データ]

(酢酸)

急速分解性あり (分解度: 74% (by BOD)) (出典: NITE)

生体蓄積性

[成分データ]

(酢酸)

log Pow: -0.17 (出典: NITE)

土壌中の移動性

土壌中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

P273-環境への放出を避けること。

P501-内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

UNRTDG

国連番号 : 該当しない

品名 (国連輸送名): 該当しない

国連分類 : 該当しない

容器等級 : 該当しない

IMDG Code (国際海上危険物規程)

国連番号 : 該当しない

品名 (国連輸送名): 該当しない

国連分類 : 該当しない

容器等級 : 該当しない

IATA (航空危険物規則書)

国連番号 : 該当しない

品名 (国連輸送名): 該当しない

国連分類 : 該当しない

容器等級 : 該当しない

海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

特別の安全対策

情報なし

国内規制

海上規制情報

船舶安全法に該当しない。

航空規制情報

航空法に該当しない。

15. 適用法令

該当法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

特化則に該当しない

有機則に該当しない

名称表示危険/有害物

名称通知危険/有害物

皮膚刺激性有害物質

化学物質管理促進(PRTR)法

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法

危険物に該当しない。

麻薬及び向精神薬取締法

麻薬及び向精神薬取締法に該当しない。

水質汚濁防止法

水質汚濁防止法に該当しない。

下水道法

下水の排除の制限に係る水質の基準に該当しない。

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN
IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)
IATA 航空危険物規則書 第67版 (2026年)
2024 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2026 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252:2019
JIS Z 7253:2019
許容濃度等の勧告 (2025年度)(日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information

責任の限定について

＊製品を取り扱う前に取扱説明書をよく読んで、専門知識のある技術者、研究者がお取り扱い下さい。
＊危険性、有害性の評価は必ずしも十分ではないため、取り扱いには十分ご注意ください。
＊記載内容のうち、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。
＊注意事項等は通常の取り扱いを対象としております。特殊な取り扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
＊本記載内容は現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。
＊ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP)(令和6年度 (2024年度) 公表分まで))です。